

平成 21 年度 YGP全体 総括

1. 全体総括

(1) 昨年度までの事業の継続と改善

「八幡浜を元気にするプロジェクト」を中心に事業・活動を行いました。これまで行ってきた事業を市民参加で継続しながらも、新たなプロジェクトを実行することができました。

また、昨年度は、3 事業を一時的に休止し、4 事業としたため、一つ一つの事業に対して深化を図ることができ、より充実したものになったと思います。

しかしながら、中心メンバーの欠如により、プロジェクトごとにかかる役員への負担が増大しており、今後メンバーを増やすなどの改善をしていく必要があると思います。

(2) 全体会・役員会

全体会は、月 1 回、白浜地区公民館等で開催しました。事業の進捗状況やメンバー間の親睦を図る機会として活用しました。

しかしながら、参加メンバーに偏りがあったり、役員会と同メンバーであるなど、全体会としての機能が十分に果たすことができませんでした。

今後は、全体会と役員会の役割を明確にし、サポーターを含めたメンバーが気軽に集えるよう工夫していく必要があると思います。

(3) 新しい活動の種を育てる

昨年度もメンバー間や外部の方からのご提案により新たなアイデアが生まれ、活動がスタートしています。八幡浜をPRするための「アンテナショップ事業」、農商工連携ビジネスの提案（蜜柑味の落雁）などが実現に向けて少しずつ動きだしています。

今後も、メンバーのひらめきや外部の方からの声に傾けつつも、YGPの理念に沿った活動の種を育てていきたいと思っています。

2. リーダー所感

多くの方々に支えられた 1 年となりました。地域の皆様にお声がけ頂いた言葉やご寄付に心から感謝しています。今後とも YGP をよろしくお願いします。

以上をもちまして、平成 21 年度 YGP 全体総括といたします。

平成 22 年 4 月 17 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
リーダー 市川 和人

平成 21 年度 総務活動 総括

1. 活動総括

(1) quanp (クオンプ) を利用した情報共有システムの確立

これまでYGPで蓄積されてきた文書等ファイルをquanp (クオンプ) にて閲覧・編集等できるように整備を行いました。事業・活動ごとに作成した文書等を適宜quanp (クオンプ) にアップしていくことで、メンバー間での情報の共有を図ることができました。

しかしながら、メンバー間でquanp (クオンプ) へのアクセス頻度に差があるなどし、十分にその機能を活用できませんでした。今後は、quanp (クオンプ) に限らず、「情報の共有」を行うための方法を検討していきたいと思えます。

(2) 団体運営に係る事務処理

各種届出等各事業の活動にかかる事務処理を必要に応じて行いました。

総務活動で受ける事務というのが、全体に関わる事務であり、活動の拡大やメンバーの増加などにより、その事務量が21年度は増加しました。事務局スタッフがいない状態の中で、いかに効率的に事務処理を行っていくか、今後検討をしていく必要があると思えます。

また、今年度は、向灘に仮設の事務所を設置し、役員会・作業会等、YGPの拠点として利用しました。

(3) 渉外活動のとりまとめ

外部からの行事協力等の依頼をとりまとめ、メンバーへ連絡を行いました。幸いなことに、21年度はさらに外部からの講演・講師依頼・ボランティア協力依頼等が増加しました。YGPへの期待を感じるとともに、役員会開催までに諾否を判断しないといけないものもあり、より迅速な判断が求められた1年でもありました。

(4) メンバー名簿の更新・管理

正会員およびサポーターの名簿を随時更新していきましました。メンバー数が100を超えており、メンバー管理の負担も増大しています。今後は、新しいシステム等を検討し、より効率的・安全にメンバー管理を行い、各事業・活動が円滑に進められるよう努めていきたいと思えます。

(5) 団体予定表の作成・更新

YGPメーリングリストのスケジュール共有機能を利用し、団体の予定表を作成しました。しかしながら、メンバーへの周知が不十分となり、どうしてもメーリングリストの配信に頼らざるを得ない状況となりました。

今後は、新しいシステムで団体予定表を共有し、行事等連絡の垂れ流しにならないよう検討していきたいと思えます。

(6) 研修・勉強会の実施

昨年度実施できなかった集合研修会を 11 月 22 日・23 日（一泊二日）に瀬戸アグリトピアで行いました。YGP の目的・目標を再確認するとともに、各メンバーのレベルアップを図る研修を行いました。今回の研修には、以前より親交のある喜久家プロジェクトさんにもご参加いただき、お互いに交流・刺激を得ることができました。

また、随時、全体会・役員会で勉強会を実施しました。しかしながら、実施時期が定例化することができず、忙しいときには勉強会が実施できませでした。今後は、1 回 10 分でも時間を取り、勉強会を積み重ね、メンバーのレベルアップを図っていきたいと思います。

2. 責任者所感

昨年度一年間、総務活動責任者を務めさせていただき、感じたことは、「メンバーの成長なくして、YGP と八幡浜の未来はない」ということです。

11 月に実施した研修会では、日頃会えないメンバーと交流を図ることができました。研修を通じて、メンバー一人一人が「何らかのきっかけ」を得ることができ、少なからず成長しなのではないかと感じました。YGP が何を目指していて、自分は何をしなければならないのか、何ができるのか、メンバー一人一人が「使命感」をもって取り組んでいくことこそ YGP ・そして八幡浜の未来が拓けてくると思います。

総務活動責任者として、他活動・事業が円滑に進められるよう努力をしてきましたが、まだまだ不十分で、メンバーへのアプローチ不足など、問題もありました。そんな中でも、役員をはじめ総務活動補佐として最後まで活動していただいた野本さんには本当に感謝をしています。ありがとうございました。

以上をもちまして、平成 21 年度総務活動総括といたします。

平成 22 年 4 月 17 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
総務活動 責任者 濱田 規史

平成 21 年度 広報活動 総括

1. 活動総括

(1) ブログ・ウィキの管理

ブログは、日々の活動や告知を行うため随時更新をしていきました。4月中頃より「毎日更新」を行っており、活動の告知だけに留まらず、メンバーや八幡浜の魅力について発信する機会となりました。

ウィキは、YGPの目的・目標・事業・考え方、行事予定等について詳細に見ていただくために設置していましたが、今年度は1度しか更新が行えませんでした。YGPについて詳細に知りたい、連絡を取りたいと考えられている方もおられ、ご不便をお掛けしました。

今後は、ウィキを廃止し、ホームページを開設するように準備を進めています。事業・活動の情報をタイムリーにお届けできるよう、運用していきたいと考えています。

(2) メーリングリストの管理

メンバー間の情報連絡のツールとして引き続き活用しました。グループ分け機能やスケジュール機能も利用しましたが、連絡が出しっぱなしになったり、発信件数が多くなるなど問題も発生しました。

今後は、ホームページと連携を図り、より効率的に情報連絡を行っていく方法を検討していきたいと思います。

(3) YGPメールの管理

外部との連絡ツールとして、YGPメールの管理を行いました。YGPメールには多くの方からご連絡をいただいておりますが、大きな遅延もなく、返信等対応をすることができました。また役員間でIDとパスワードを共有し、各責任者が必要に応じて、送信・返信等を行いました。

(4) YGPメンバー募集活動の強化

「メンバー募集ツール」を作成し、行事ごとにメンバー募集活動を行いました。21年度は実行委員会スタイルでの事業運営や八幡浜高等学校生徒会等の事業協力もあり、YGPメンバーは100人を超えることができました。

しかしながら、そのほとんどがサポーター登録であり、中心メンバーの欠如といった問題は解決していません。今後は、サポーターメンバーを育成し、YGPの中心メンバーとなってもらえるよう日々の活動を心がけていきたいと思います。また同時に、年齢・所属に関わらず、YGPに関わっていただける仕組み(メンバー制度)を整備していきたいと思います。

(5) YGP会報の作成と配布

YGPに協力してくださっている方々への広報として会報を作成しました。

22年度総会時にご来場いただいた方へ配布しています。

(6) 名札・名刺の作成

名札・名刺デザインのリニューアルを行いました。しかしながら、YGPのテーマカラーが決まっていない状態でのリニューアルで、かえってイメージカラーが分からなくなってしまいました。

名札は、正会員全員に作成・配布を行いました。実行委員会・サポーターについては、必要に応じて活動参加時に付けていただき、簡易版の名札を着用してもらいました。

名刺については、リーダーだけでなく、役員・補佐にも作成・配布し、地域でのつながりを深めるツールとして活用してもらいました。

(7) PDSシートの運用・管理

YGPの活動をPDSサイクルにのせて運営するため、PDSシートを作成していましたが、十分な運用ができませんでした。PDSサイクルの考え方を現場で実践できるよう、今後シートの運用方法等検討していく必要があると思います。

2. 責任者所感

昨年度の広報活動重点目標は「メンバー募集活動の強化」でした。YGPを広く住民のみなさんに周知し、関わっていただけるメンバーを増やしていくことが求められた1年でした。しかしながら、メンバー募集活動にだけ注力することができず、募集活動が中途半端な状態となってしまいました。それでも、メンバー一人一人が活動に対し情熱を燃やし、楽しんでいる活動している姿を見て、関わってみたい、一緒に活動してみたいと参加してくださったメンバーも増えてきました。YGPの広報活動で一番説得力があるのは、「生き生きと活動しているメンバーの姿を見ていただくこと」だと思います。今のメンバー一人一人が楽しんで活動を行なっていくことこそが、多くのメンバーを惹きつけていくことにつながると思います。

1年間、ポスター作成やブログ更新などに関わってくださったメンバーの皆さん、そして広報補佐として随時サポートをしてくださった野本さん、本当にありがとうございました。

以上をもちまして、平成21年度広報活動総括といたします。

平成22年4月17日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
広報活動 責任者 濱田 規史

平成 21 年度 会計活動 総括

1. 活動総括

(1) 団体の現金の管理

各事業とも個人の立て替えにより物品の購入が行われるため、現金による扱いがほとんどでした。今後もこの形は続くと思われるので、速やかに処理を行い、個人負担を軽減していく必要があると思います。

(2) 団体の会計の処理

会計処理が行えるように、仕訳日記帳・仕訳伝票・総勘定元帳・現預金出納帳を作成しました。

(3) 団体の予算書・決算書の作成

現在の予算書では対応できない事柄があり、予算書の形式について見直しの必要を感じました。

(4) 会費・寄付金等の収納・管理

会費について、徴収するのにかなりの月日がかかっています。徴収方法について検討する必要があります。

寄付について、台帳を整備する必要を感じました。メンバーに報告できませんでした。

(5) ボランティア保険加入・更新の手続

ボランティア保険について、適切に加入しました。

今年度については、事故もなく保険の利用はありませんでした。

(6) YGPカンパ箱の管理

定期的に設置場所を回ることができませんでした。

2. 責任者所感

各事業に対して、予算執行状況を提供することが適切に行えず、各事業担当者にご迷惑をおかけしました。また、処理が遅くメンバーの皆さんに負担をお掛けしました。

団体の運営がスムーズにいくように、団体の活動がしやすいように、会計処理が行われていかなければなりません。

以上をもちまして、平成 21 年度会計活動総括といたします。

平成 22 年 4 月 17 日

YGP (八幡浜元気プロジェクト)

会計活動 責任者 河野 哲也

平成21年度 レク活動 総括

1. 活動総括

(1) 歓迎会の実施

新メンバーの加入時などに行う予定でしたが、事業運営の関係で実施することができませんでした。しかしながら、事業や活動の中で新たなメンバーが現メンバーと関わりを持つことができ、プライベートを含めた関係を作ることができました。

(2) 送別会の実施

高校を卒業し、市外へ旅立つ高校生を対象に送別会を行いました。

卒業する高校生の八幡浜・YGPに対する熱い気持ちを聞くことができ、残ったメンバー自身の励みになりました。

(3) 忘年会の実施

1年間のYGP活動を振り返り、新たな年を迎えようと忘年会を行いました。活動に関わっていただいている方々もお招きし、親睦を図ることができました。

(4) 他の交流会・親睦会の実施

その他、全体会時のバレーボールやイベント終了後の打ち上げなど必要に応じて実施しました。

今後は、他事業や全体会と絡めたレクを推進し、メンバーのモチベーションアップ等へつなげていけたらと思います。

(5) 公認サークル活動の推進

活動の推進を図ることができませんでした。今後、公認サークル活動をYGP内で設けるかどうか検討していく必要があると思います。

2. 責任者所感

レクリエーションは、メンバーの人間性を知り、親睦を深める重要な手段のひとつだと考え、1年間活動を行ってきました。

不十分なところもありましたが、他のメンバーの協力により、メンバー間の親睦がより深まってきたと感じています。

今後もレク活動の重要性を認識し、事業・活動が楽しくなるような仕掛けを行っていきたいと思います。

以上をもちまして、平成21年度レク活動総括といたします。

平成22年4月17日

YGP（八幡浜元気プロジェクト）

レク活動 責任者 中根 義貴

平成 21 年度 清掃・美化・リサイクル事業 総括

1. 事業総括

(1) 「八幡浜クリーンプロジェクト」の実施

市民参加型清掃活動として、5月から11月まで計8回実施しました。

21年度の方針「他団体とのコラボによる実施」を目指し、白浜地区公民館の皆さん、てやてやウエーブスタッフの皆さん、愛媛FCサポーターの皆さんなどとともに行うことができました。クリーンプロジェクト立ち上げ時から参加してくださっている方に加え、小学生やお年寄りの参加も増え、着実に住民の皆さんに受け入れられつつあると感じました。また、最終回のクリーンプロジェクトでは、「ズームインSUPER」の企画「日本おそうじプロジェクト」で取り上げていただき、私たちの活動を全国にPRすることができました。

しかしながら、清掃活動に終始しがちとなり、交流の仕掛けとしてのレクが十分に行えませんでした。今後は、レク活動責任者と連携を図るなどし、「交流がメイン」のクリーンプロジェクトの立て直しを行っていく必要があると思います。

なお、当初計画していた携帯灰皿の無料配布キャンペーンは、他事業の日程の関係で行うことができませんでした。

(2) ひろえば街が好きになる運動の実施

10月の白浜地区公民館主催の「北浜まつり」にてひろえば街が好きになる運動を実施しました。JT（日本たばこ産業）さんに全面的にご協力いただき、住民の皆さんに対し、清掃美化に対する意識啓発を図ることができました。

今後もJT（日本たばこ産業）さんと連携し、定期的にも実施していきたいと思えます。

(3) かまぼこ板のリサイクルの実施

かまぼこ板を回収し、「八幡浜オーナープロジェクト」のネームプレート等にもリサイクルすることができました。今後も継続的に回収し、「八幡浜アートプロジェクト」等に積極的に活用していきたいと思えます。

2. 責任者所感

21年度は、他のボランティア団体さん等とコラボを図り、交流の中にも学びがあるプロジェクトを目指しました。白浜地区公民館関係者さん・市役所・北浜公園関係者さん・JTさん・愛媛FCさんその他、清掃活動にご協力頂いた全員の方のおかげで、地域内の人の輪がさらに広がるなど、自分たちが思っていた以上の成果になりました。

また清掃活動後の食事面では、パンからおにぎりに変更したり、温かいちゃんぽんを食べて頂いたり、新しい取り組みも積極的に行いました。

反省・課題も多くありますが、今後一つずつ改善し、一人でも多くの参加者の皆さんに、「参加して良かった」とまずは思っただけのような事業を目指していく必要があると思います。

以上をもちまして、平成21年度清掃・美化・リサイクル事業総括といたします。

平成22年4月17日

YGP（八幡浜元気プロジェクト）

清掃・美化・リサイクル事業

責任者 橘井 義浩

平成 21 年度 世代間交流事業 総括

1. 活動総括

(1) 「福祉のつどい」への参加

「第 22 回福祉のつどい」（6月7日（日）10 時～15 時 新町ドームにて）に参加しました。今回は、ドネーションパーティの実施とブースにて PR 活動（メンバー募集活動）および活動参加者の募集を行いました。

ブースでの PR 活動によって、更に YGP をたくさんの方々に知っていただきました。

これをきっかけに、新たな YGP のメンバー、クリーンプロジェクトの参加者、「八幡浜笑人」制作委員会のメンバー、夜市スタッフが集まり、YGP にとって大きな成果となりました。

(2) 「八幡浜ドネーションプロジェクト（ドネーションパーティ）」の実施

2 回目となるドネーションパーティを前回同様、「福祉のつどい」にて行いました。

八幡浜で元気に活動されている 6 つの団体（①医療法人 地域活動支援センター くじら ②朗読ボランティア どんぐり ③点訳サークル 竹の子会 ④NPO法人 えひめ子どもチャレンジ支援機構 八幡浜支部 ⑤神山おやじ隊 ⑥YGP（八幡浜元気プロジェクト））がエントリーし、各ブースおよびステージにて PR 活動を行いました。

また、会場全体でのスタンプラリーの実施により、ブースに来てくれる人が増え、各団体を知っていただく機会になりました。

2. 責任者所感

今回のドネーションパーティの結果、エントリー団体、ドネーション総額、共に前回より減ってしまいましたが、ドネーションパーティの 1 番の目的は八幡浜で元気に活動している団体をたくさんの方々に知っていただくこと、そして一緒に楽しく活動していくメンバーを増やすことです。

初めてのドネーションパーティでの意見を参考に、スタンプラリーの実施、団体の PR の機会を増やしたことにより、各団体大きな成果を得ました。エントリー団体からの、「楽しめました」、「また参加したいです」という声、とても嬉しく思います。しかし一方で「福祉のつどいにお金をむすびつけて考えることにしっくりこない」という声もありました。今後の課題でもあります。

次回、また「福祉のつどい」にて行う予定です。更に多くの方々に理解していただき、エントリー団体の増加と、ドネーションパーティを通じてボランティアの仲間をどんどん増やしていきたいです。

以上をもちまして、平成 21 年度世代間交流事業総括といたします。

平成 22 年 4 月 17 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
世代間交流事業
責任者 鈴木 磨美

平成 21 年度 地域活動活性化事業 総括

1. 事業総括

住民に対して地域活動（ボランティア活動）参加のきっかけを与えるとともに、その活動を通して、住民間の横のつながりを構築していきました。

また、地域を支える他の地域活動団体（ボランティア団体）とのコラボレーションを行うことにより、互いが切磋琢磨し、地域での活動を活発化させていきました。

（1）「八幡浜を元気にするプロジェクト」シリーズの計画・実施・統括

八幡浜を元気にする「住民参加型イベント（行事）」をシリーズとして継続して開催しました。前年度は、第4弾「八幡浜サクラ（オーナー）プロジェクト」を行った他、第5弾「八幡浜アートプロジェクト」の実行委員会を立ち上げ委員会活動を行いました。今後も、YGPの目的や考え方を反映した「八幡浜を元気にするプロジェクト」を活動の主軸にし、継続的に実施していくとともに、生まれている「小さな種」をプロジェクトとして実施できるよう、計画を作成していく予定です。

（2）「八幡浜スマイルプロジェクト」の計画・実施

八幡浜で頑張っている方、輝いている方を取材・編集し、情報誌「八幡浜笑人」を発行することにより、人の元気（笑顔）をまちの元気（活性化）につなげていくことができました。八幡浜笑人V.1、2では、八幡浜の元気人245人を紹介できたほか、新コーナーをたくさんつくり、八幡浜を多方面から紹介することができました。夜市やてやてやウェブなど、八幡浜のお祭りに合わせて取材を行ったので、八幡浜の人のほか、八幡浜に遊びに来た市外の方も取材することができ、多様な声を聞くことができました。

（3）「八幡浜オーナープロジェクト」の計画・実施

市内在住者や市外転出者の方を対象に、名前入りのサクラの苗100本を販売し、八幡浜市スポーツパーク・フラワーゾーンに植え、オンリーワンの花見の名所をつくるとともに、八幡浜への愛着を深めていただくことができました。サクラの苗の他、鳥の水のみ・水浴び場のバードバス、虫が冬眠できるネームプレート、これからも八幡浜の景色を守っていきたいという願いを込めたベンチを市に寄贈しました。人間だけではなく、動物たちにもやさしい環境を育んで行きたいと思います。今後も、オーナーの皆さんと一緒にサクラと八幡浜を見守って行きたいと思います。

（4）「八幡浜アートプロジェクト」の調査・計画

八幡浜にあるもの（佐島・浜之町界隈の古民家等）の調査を行い、プロジェクト実現に向けて多方面の方々のお話を伺いました。そして、八幡浜芸都実行委員会を3月7日（日）に有志と立ち上げました。八幡浜のあるものを活かして、ないものをつくっていき、八幡浜をアートで育てていきます。ワークショップ、市民講座、ヒトとモノの交流をメインとしたアート制作を通して八幡浜の良さを再発見し、八幡浜の愛着につなげていきたいと思います。今回は、八幡浜市内の公園にかまぼこ板でアート（東屋）を制作するほか、「かまぼこ板」の

おもちゃや文房具、その他身の回りのもののデザインを募集していきます。今後は、八幡浜にある古民家・廃校・空き店舗・島など、現在使われていない場所を芸術家滞在型のアートにより再生するとともに、ヒトとモノの交流を図っていきます。

2. 責任者所感

地域活動活性化事業ということで、地域の方々に沢山ご参加いただける事業にしていきたいと考えながら一年間活動を行いました。

「八幡浜スマイルプロジェクト」、「八幡浜オーナープロジェクト」、「八幡浜アートプロジェクト」ともに、大勢の方々にご参加頂けるプロジェクトとなり、ご参加いただきました皆様、ご協力いただきました皆様、ご助言・ご指導いただきました皆様に心より感謝を申し上げます。

今後も引き続き、「人の元気をまちの元気につなげる」ことを主軸とした事業を展開していきます。

以上をもちまして、平成 21 年度地域活動活性化事業総括といたします。

平成 22 年 4 月 17 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
地域活動活性化事業
責任者 眞田井 良子

平成 21 年度 商店街活性化事業 総括

1. 事業総括

(1) 「旬彩市」への参加

今年度、旬彩市への参加は数回ほど行いました。

旬彩市は「地産地消」というテーマでしたが、YGPでは、ドネーションパーティやスマイルプロジェクト、サクラプロジェクトなどのPRの場として活用させていただきました。

(2) 土曜夜市への参加・協力（7月～8月）

全4回に参加させていただき、昨年度は「YGP ラジオ」、「スタンプラリー」、「女装、男装、仮装コンテスト」、「ゴミ分別サポート」、「夜市限定ブース」等を行いました。

八幡浜高等学校生徒会の協力を得ることができ、夜市全体を盛り上げることができました。しかしながら、YGPブースだけの盛り上がりには留まるなど、夜市全体の活気につなげる工夫が必要だと感じました。

(3) 商店街を活性化させるための活動

今年度は実施できませんでした。

2. 責任者所感

商店街活性化事業にご協力いただいた商店街の皆さんをはじめ、たくさんの皆さんに感謝しています。今後も、商店街活性化にむけて取り組んでいきたいと思えます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、平成 21 年度商店街活性化事業総括といたします。

平成 22 年 4 月 17 日

YGP（八幡浜元気プロジェクト）

商店街活性化事業

責任者 市川 和人

平成 21 年度 YGP 決算報告書(案)

【収入の部】

大区分	中区分	予算額	決算額	差異
前年度繰越金		222,748	222,748	0
	現金	1,593	1,593	0
	預金	221,155	221,155	0
会費		46,800	43,200	△ 3,600
	正会員一般	46,800	43,200	△ 3,600
	正会員高校生以下	0	0	0
寄付金		50,000	242,073	192,073
	会員	0	11,540	11,540
	サポーター	0	0	0
	その他	50,000	230,533	180,533
助成金		108,000	100,000	△ 8,000
	ライオンズ賞	100,000	100,000	0
	福祉のつどい・ドネパ支援金	8,000	0	△ 8,000
その他の収入		651,550	2,375,501	1,723,951
	Tシャツ売上	30,000	36,000	6,000
	講演会謝礼	0	29,128	29,128
	情報誌V○I. 1売上	151,300	146,100	△ 5,200
	SP寄付・スポンサー料	180,000	144,000	△ 36,000
	情報誌V○I. 2売上	150,000	313,200	163,200
	CP参加費	40,000	50,600	10,600
	土曜夜市助成・スポンサー収入	100,000	95,000	△ 5,000
	利息	250	84	△ 166
	新ふるさとまちづくり支援事業補助金収入	0	743,000	743,000
	その他の収入	0	818,389	818,389
合計		1,079,098	2,983,522	1,904,424

【支出の部】

大区分	中区分	予算額	決算額	差異
清掃・美化・リサイクル事業費		85,000	77,452	△ 7,548 *
新・祭り創造事業費		0	31,773	31,773 *
世代間交流事業費		20,000	14,184	△ 5,816 *
地域活動活性化事業費		560,000	1,302,395	742,395 *
地域通貨事業費		0	0	0 *
商店街活性化事業費		140,000	186,952	46,952 *
地産地消推進事業費		0	0	0 *
総務費		48,000	135,400	87,400 *
広報費		13,500	557,731	544,231 *
会計費		14,000	2,000	△ 12,000 *
レク費		2,000	6,000	4,000 *
子どもチャレンジ支援機構会費		1,000	1,000	0 *
総会費		5,000	8,932	3,932 *
役員会費		3,000	334	△ 2,666 *
全体会費		4,000	1,916	△ 2,084 *
交通費		10,000	800	△ 9,200 *
外部研修会費		20,000	3,000	△ 17,000 *
通信費		2,000	660	△ 1,340 *
印刷費(インク代)		10,000	3,100	△ 6,900 *
印刷費(用紙代)		5,000	0	△ 5,000 *
事務用品費		2,000	1,960	△ 40 *
予備費		134,598	26,967	△ 107,631 *
雑損		0	0	0 *
次期繰越金		0	620,966	620,966 *
合計		1,079,098	2,983,522	1,904,424

※ *は内訳を参照してください。

< 団体決算書内訳 >

単位：円

総務費

区分	予算額	決算額	差異
事務用品費	3,000	33,474	30,474
インターネット	35,000	34,280	△ 720
研修会費	10,000	67,646	57,646
合計	48,000	135,400	87,400

仮設事務所整備にかかる費用
 仮設事務所におけるインターネット機器・接続料
 年1回のYGP研修会の場所代等

広報費

区分	予算額	決算額	差異
名札用ネームプレート	3,000	3,514	514
名刺用用紙	4,000	3,417	△ 583
ラミネートフィルム	1,500	0	△ 1,500
事務用品費	5,000	25,062	20,062
用紙代	0	5,738	5,738
HP制作費	0	520,000	520,000
合計	13,500	557,731	544,231

@¥150×20セット
 @¥400×10セット
 @¥1500×1冊
 マジック・はさみ・両面テープ・のりなど

会計費

区分	予算額	決算額	差異
事務用品費	3,000	2,000	△ 1,000
スタンプ購入費	6,000	0	△ 6,000
金庫購入費	5,000	0	△ 5,000
合計	14,000	2,000	△ 12,000

書類整理用のファイルなど
 団体名・代表者名スタンプ
 手持ち現金用金庫

レク費

区分	予算額	決算額	差異
レク企画補助費	2,000	6,000	4,000
事務用品費	0	0	0
合計	2,000	6,000	4,000

イベント企画時の補助

<事業決算書内訳>

単位：円

清掃・美化・リサイクル事業費

区分	予算額	決算額	差異
クリーンプロジェクト事業費	50,000	69,109	19,109
備品購入費	1,000	0	△ 1,000
ひろまち事業費	2,000	0	△ 2,000
灰皿配布キャンペーン	2,000	0	△ 2,000
かまぼこ板リサイクル	20,000	0	△ 20,000
インク代	5,000	5,000	0
用紙代	5,000	3,343	△ 1,657
合 計	85,000	77,452	△ 7,548

新・祭り創造事業費

区分	予算額	決算額	差異
みなと夏祭り参加費	0	0	0
みなと秋祭り参加費	0	31,773	31,773
盆踊り参加費	0	0	0
勉強会費	0	0	0
合 計	0	31,773	31,773

世代間交流事業費

区分	予算額	決算額	差異
ウォッチングプロジェクト事業費	0	0	0
子どもチャレンジ支援機構参加費	0	0	0
ドネパ・集い参加費	10,000	9,184	△ 816
夕涼み会参加費	0	0	0
訪問活動費	0	0	0
勉強会費	0	0	0
インク代	5,000	5,000	0
用紙代	5,000	0	△ 5,000
合 計	20,000	14,184	△ 5,816

地域活動活性化事業費

区分	予算額	決算額	差異
八幡浜を元気にするプロジェクト事業費	5,000	0	△ 5,000
スマイルプロジェクト事業費	520,000	762,612	242,612
交流会費	0	0	0
勉強会費	10,000	0	△ 10,000
サクラプロジェクト事業費	10,000	495,081	485,081
アートプロジェクト事業費	5,000	5,684	684
インク代	5,000	4,120	△ 880
用紙代	5,000	2,978	△ 2,022
Tシャツ制作経費	0	31,920	31,920
合 計	560,000	1,302,395	742,395

地域通貨事業費

区分	予算額	決算額	差異
勉強会費	0	0	0
合 計	0	0	0

商店街活性化事業費

区分	予算額	決算額	差異
旬彩市参加費	10,000	6,700	△ 3,300
土曜夜市参加費	120,000	177,274	57,274
ワイワイスタンプ普及活動費	0	0	0
勉強会費	0	0	0
インク代	5,000	0	△ 5,000
用紙代	5,000	2,978	△ 2,022
合 計	140,000	186,952	46,952

地産地消推進事業費

区分	予算額	決算額	差異
勉強会費	0	0	0
合 計	0	0	0

以上の通り、決算報告いたします。

平成 22 年 4 月 12 日

会計活動責任者 河野 哲也



平成 21 年度 会計監査報告

YGP（八幡浜元気プロジェクト）会則第 15 条第 4 項に基づき、下記のとおり会計監査を実施した結果、その内容は適切に処理されていたことを報告する。

収入の部において、その他の収入の記載方法に問題があり、全体の収支が把握しにくいことを指摘する。記載方法に工夫をし、透明性を図られたい。また、収支の均衡が取れていない事業が見受けられる。参加者負担金を取るなどし、改善に努められたい。

1. 監査場所：八幡浜市社会福祉協議会
2. 監 査 日：平成 22 年 4 月 12 日（月）
3. 監査項目：（1）予算の執行状況
（2）通帳、領収書、その他必要事項

平成 22 年 4 月 12 日

監 事 大家 正裕



平成21年度 YGP行事報告

4月	◎総会
	◎全体会(白浜地区公民館)
	◎八幡浜市ボランティア協議会総会(市保健福祉総合センター)
5月	◎第1回クリーンプロジェクト・噴水掃除(北浜公園)
	◎市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	●歓送迎会
	◎旬彩市 事前ドネパ(新町ドーム)
	◎てやてやよろずマーケット(新町ドーム)
	◎全体会(白浜地区公民館)
6月	◎ドネーションパーティ前日PR活動(フジ八幡浜店)
	◎福祉の集い(新町ドーム)
	◎市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	◎ドネーションパーティ(新町ドーム)
	◎第2回クリーンプロジェクト
	◎ドネーションパーティ贈呈式(市保健福祉総合センター)
	◎スマイルプロジェクト オチャップ(白浜公民館)
	◎八西倫理法人会 モーニングセミナー講演(センチュリーホテルイトー)
	◎佐島見学(佐島)
	◎まちづくり活動アシスト事業報告会(松山市民会館)
	●YGP歓迎会
	◎第1回八幡浜笑人制作委員会(八幡浜高校いずしね館)
◎てやてやよろずマーケット(新町ドーム)	
◎てやてやウェブ事前スタッフ会議(市商工会議所)	
7月	◎てやてやウェブ全体会(市商工会議所)
	◎第3回クリーンプロジェクト
	◎市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	◎第1回土曜夜市(市内商店街)
	◎第2回八幡浜笑人制作委員会(八幡浜高校いずしね館)
	◎第3回八幡浜笑人制作委員会(豊予社)
	◎第4回八幡浜笑人制作委員会(YGP仮事務所)
	◎てやてやよろずマーケット(新町ドーム)
	◎第2回土曜夜市(市内商店街)
	◎イベント部会打合会(市商工会議所)
	◎第3回土曜夜市(市内商店街)
8月	◎第4回土曜夜市(市内商店街)
	◎第4回クリーンプロジェクト
	◎てやてやウェブ・ダンスコンテスト(北浜公園～旧魚市場)
	●夜市打ち上げ(浜田倉庫)
	◎生涯学習講座「ボランティア講座」講演(県生涯学習センター)
	◎市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	◎第4回八幡浜笑人制作委員会(豊予社)
	◎第5回八幡浜笑人制作委員会(豊予社)
	◎てやてやよろずマーケット(新町ドーム)
	◎市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
◎てやてやウェブ反省会(センチュリーホテルイトー)	
9月	◎全国ボランティアフェスティバルえひめ(県文化センター)
	◎第5回クリーンプロジェクト(北浜公園)
	●誕生会 & 交流会
	◎市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	◎宇和島「拓己塾」講演会
10月	◎第7回八幡浜笑人制作委員会(八幡浜高校いずしね館)
	◎白浜地区公民館「北浜まつり」(白浜地区公民館)
	◎ひろえば街が好きになる運動(白浜地区公民館)
	◎市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	◎第8回八幡浜笑人制作委員会(八幡浜高校いずしね館)
	◎第9回八幡浜笑人制作委員会(ポーラザビューティー八幡浜中央店)
	◎第6回クリーンプロジェクト
◎てやてや踊り競演大会出場(市中心部)	

11月	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	◎第10回八幡浜笑人制作委員会(ポーラザビューティー八幡浜中央店)
	◎第11回八幡浜笑人制作委員会(勘定公民館)
	◎第7回クリーンプロジェクト(北浜公園)
	◎YGP研修会(瀬戸アグリピア)
12月	○赤い羽根共同募金募金活動
	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	◎第12回八幡浜笑人制作委員会・作業会(ポーラザビューティー八幡浜中央店)
	◎第13回八幡浜笑人制作委員会・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	◎八幡浜笑人・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	◎八幡浜笑人・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	◎八幡浜笑人・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	○農商エビジネスチャレンジプラン2次審査(愛媛県庁)
	◎第14回八幡浜笑人制作委員会・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	◎八幡浜笑人・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	◎第15回八幡浜笑人制作委員会・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	○NPO法人 えひめ子どもチャレンジ支援機構八幡浜支部 忘年会
	○NPO法人 えひめ子どもチャレンジ支援機構八幡浜支部 活動発表会(松蔭地区公民館)
●YGP役員忘年会	
●YGP忘年会&誕生会(串ガバチヨ)	
1月	◎八幡浜笑人完成披露会(新町ドーム)
	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	●八幡浜笑人制作委員会打ち上げ
	◎八幡浜笑人・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	◎八幡浜笑人・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	◎第16回八幡浜笑人制作委員会・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	◎八幡浜笑人・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	◎八幡浜笑人・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	◎八幡浜笑人・作業会(豊予社)
	◎第16回八幡浜笑人制作委員会・作業会(八幡浜保健福祉総合センター)
	○八幡浜笑人完成披露会旬彩市PR(新町ドーム)
	◎八幡浜笑人完成披露会リハーサル(新町ドーム)
◎八幡浜笑人完成披露会PR(フジ前)	
○てやてやよろずマーケット(新町ドーム)	
2月	○四国ユースフォーラム(大洲青少年交流の家)
	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	○てやてやよろずコレクション2010司会(新町ドーム)
	○豊予海峡交流事業研修会(別府・豊後高田)
	◎オーナープロジェクト・作業会(八代サインエ芸)
	◎オーナープロジェクト・作業会(八代サインエ芸)
	◎オーナープロジェクト・作業会(八代サインエ芸)
	◎オーナープロジェクト・作業会(八代サインエ芸)
	◎オーナープロジェクト、サクラ申し込み受付(新町ドーム)
	◎オーナープロジェクト・作業会(八代サインエ芸)
	◎オーナープロジェクト・作業会(八代サインエ芸)
○豊予海峡交流事業報告会(旧白石和太郎邸)	
○てやてやよろずマーケット(新町ドーム)	
3月	○喜久家プロジェクト交流会(喜久家)
	○喜久家プロジェクト送別会(喜久家)
	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	◎オーナープロジェクト・作業会(八代サインエ芸)
	◎オーナープロジェクト・水道工事・作業会(フラワーゾーン、八代サインエ芸)
	◎第1回八幡浜芸都実行委員会(八幡浜保健福祉総合センター)
	◎オーナープロジェクト・作業会(八代サインエ芸)
	◎オーナープロジェクト・作業会(八代サインエ芸)
	◎オーナープロジェクト・作業会(八代サインエ芸)
	◎オーナープロジェクト・植樹式(フラワーゾーン)
	◎第2回八幡浜芸都実行委員会(八幡浜保健福祉総合センター)
	◎第3回八幡浜芸都実行委員会(八幡浜保健福祉総合センター)
○てやてやよろずマーケット(新町ドーム)	
◎八幡浜芸都ワークショップ・記者会見(新町ドーム)	
●YGP送別会	

- ◎: YGP主催行事
- : 外部行事
- : レク企画
- ()は場所